

夢に向かって

学校教育目標(菊鹿小中学校)「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて挑戦し続ける児童生徒の育成」
菊鹿小スローガン ～ 伝え合い 学び合い 菊鹿愛 ～ 文責 校長 内古閑 見至

あんずの丘にツツジを植えました！

11月20日(水)、5年生が、あんずの丘で行われた令和6年度鹿本地域植樹祭に出席しました。これは、「森林樹木等の『みどり』が有する多面的機能に対する県民の理解を広め、県民参加による緑化活動を推進するとともに、国民参加の森林づくりが一層推進されること」を目的とし、鹿本地域みどり推進協議会が主催者となり、毎年鹿本地域のある一カ所で開催されているものです。植樹祭では、森林の大切な役割(水源の涵養、災害防止、多くの動物のすみか、酸素の供給、地球温暖化防止等)が紹介され、現在は森林が減少してきていることを学びました。また、SDGsの目標15にもある「森林の持続可能な管理」について意識し、森林を増やして欲しいという思いも受け止めました。

その後、あんずの丘野外ステージの裏の方に、ケヤキとツツジの植樹を行いました。みんな楽しそうに植樹を行い、自分が植えたツツジが端から数えて何番目かを確認していました。あんずの丘を訪れる度、自分が植えたツツジの様子を見て、この日のことを思い出してくれることだと思います。また、植樹祭参加の記念に、一人一人全員にブルーベリーの木を頂きました。子ども達は、将来、実がなるのを楽しみにし、実がなったらブルーベリージャムを作りたいなどの嬉しそうな声が聞こえてきました。

この植樹祭への出席は、これから、SDGsや環境問題について考え、自分にできることを実践していくための良い機会となりました。



おいしい！おかわりしたい！【マグロフライ】

11月20日(水)の給食に、宮古島でとれたマグロを使ったフライができました。令和5年7月に友好都市となった宮古島との教育交流事業の一環です。前日には、毎週行われている星子栄養教諭による食育に関する配信で、宮古島がどんなところで、どんな食べ物が有名なのか事前学習をしていました。また、校内には宮古島に関する掲示コーナーも創られました。

この日は、早田市長、堀田教育長、立山教育委員ら総勢5名をお迎えし、1年生教室で会食を行いました。子ども達は大喜びでお客様を迎え、お客様と話しながら楽しい会食となりました。会食では、YouTube配信による宮古島市長からのマグロ漁の仕方、宮古島の特色などの紹介のあと、



仲良くしていきたいと思いますというメッセージも流されました。

あちらこちらで、「おいしい！」「おかわりしたい！」等の声があがり、とても好評でした。この日の他のメニューは、黒糖パン、もずくスープ、パイナップルゼリーと沖縄に特化されたもので、お客様も「とても美味しかった。」と感激され、みんなで楽しいひとときを過ごすことができました。